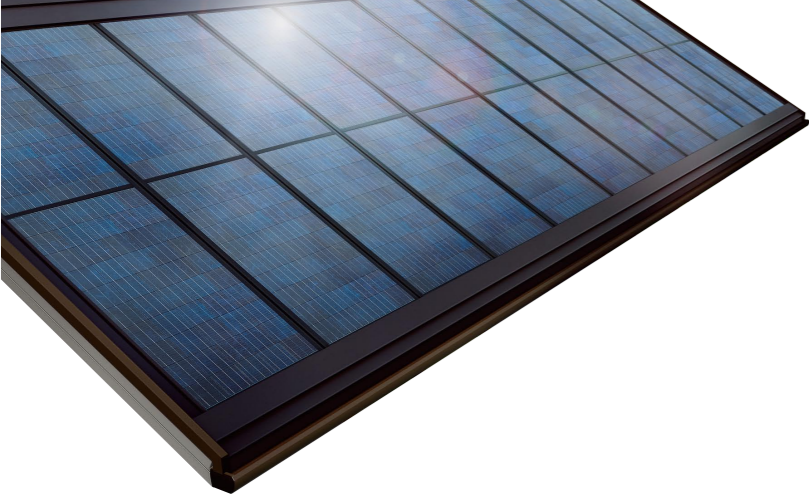


光熱費がお得なだけではありません。
「停電時もほっとした」と
 たくさんの方が実感されています。^{※1}



東日本大震災の際に、
携帯の充電に役立ちました。

家族の携帯電話充電はもちろん、窓辺まで電源コードを伸ばし、ご近所の方にも充電してもらえるようにしました。



日中は炊飯器でご飯を炊いて
おいしくいただきました。

電気ポットを使い、暖かい味噌汁も飲むことができました。炊飯器は4合炊きで日中に3回もご飯を炊くことができたんです。



赤ちゃんのミルク用のお湯が
沸かせました。

お湯の調達に苦労しましたが、太陽が出ている時にポットでお湯を沸かすことができソーラーを載せておいて本当によかったと思いました。



テレビを見ることができたので
重要な情報源となった。

ラジオだけでは分からない情報などが得られてよかった。震災の状況を映像で見て、改めて被害の大きさに驚いていました。



ホットプレートで
お料理ができました。

夜は電気が使えなくなるので、日中のうちに翌日の分まで食事を作っておくことができ、空腹に苦しむこともありませんでした。



冬だったので、ホットカーペットが
ありがたかった。

残念ながらエアコンまでは使えませんでした。寒い時期だったのでホットカーペットだけでも使えて助かりました。



電気ポットでお湯を沸かし
コーヒーを飲みました。

まさか停電時も電気を使えるなんて、家族みんなで驚きました。停電の時の温かい飲み物は本当に心が落ち着くものですね。



冷蔵庫の電源を入れられて
助かりました。

停電したとき、買い物をしたばかりでちょうど冷蔵庫はいっぱい状態。自立運転モードは神様のように感じました。

※1 2011年7月に実施された自立運転モードに関するお客様アンケート(回答数1,118件)を基に掲載しています。 ※2 太陽光発電システム搭載住宅(リフォームを含む)のセキスイハイムグループ販売実績100,000棟(2011年3月末現在)は、業界1位です。(積水化学調べ)

「大容量発電☀️」で、停電中も安心。

業界実績No.1のノウハウで
屋根いっぱいにソーラー搭載

セキスイハイムは屋根形状を活かし、平均搭載量4.8kW(2010年度実績)のパネル搭載が可能。業界先駆の技術が活かした大容量発電により、「光熱費ゼロ」の暮らしも実現します。



「自立運転モード」で
停電中にも電力利用

万が一の停電時にも、日中は発電が可能に。「自立運転モード」に切り替えることで、炊飯器や携帯電話への充電など非常時にも役立ちます^{※3}。



※3 実際の利用可能環境は太陽光発電の容量、その他諸条件によって異なります。商品説明書等を御確認下さい。